

集落支援だより

周東総合支所 農林課

集落支援員 甲斐 真由美

TEL 84-1117

祖生地区では令和8年度に農村RMO組織の設立を目指して活動しています。

2か所の先進地視察を行いました。

令和7年9月19日（金）岡山県真庭市の吉地区へ
～取り組み内容～

- ・翠王（さつまいも）を栽培し、加工品を開発（お茶・羊羹・アイス）
- ・無人ストアの開設、お弁当販売等
- ・デマンド交通（コミュニティバス）の運行



令和7年12月18日（木）島根県浜田市旭町へ
～取り組み内容～

- ・耕作放棄地を利用してエゴマ、ニンニクの栽培
- ・野菜市の開催、空き家活用、石見神楽の継承
- ・有償ボランティアの設立

どちらの地域も、住民のお困り事に対する活動を行っていました。

全国的に高齢化が進み、耕作放棄地問題は深刻です。管理ができない、担い手がないなど…ですが、住んでいる地域を守っていききたいという熱い思いも感じました。

これからの祖生地区のために何が必要なのかを考えていきたいと思えます。

12月7日（日）

祖生ふるさとまつりでラジコン草刈り機の操作体験レースを行いました。操作が初めての参加者も気軽に操縦することができていました。



農村RMOって？

高齢化や人口減少により集落を維持する様々な機能が弱体化しています。そこで、地域の暮らしを守るために形成された組織のことです。農地保全、地域の資源活用、生活支援などを主に行っていきます。

地域で活躍していただけるボランティアの方を引き続き募集しています！

ご興味ありましたらぜひご登録よろしくお願ひします。登録は祖生公民館で行っています。